



一言コラム

モデリング

昔から“子は親の背中を見て育つ”と言われている。

果たして私は子にどんな背中を見せているのだろうか？

完璧な…非の打ち所がない…。 もちろん No である。

なのに我が子に思うことと言えば、「勉強してほしい。」「片づけてほしい。」

「YouTube を見すぎじゃないか。」「靴をそろえて。」「返事はすぐにはっきりと。」「言い訳せず、心から謝る。」等々。

その全てを本人に言わないにしてもなんと要求の多いことか…。

よし、この夏休みは何か一つ親の背中を見せてみようと思う。

「素直になってほしいなら、自分が素直に謝る。」「片づけてほしいなら、自分が部屋の状態をキープする。」「本好きになってほしいなら、自分が携帯を置いて本を読んでみる。」

モデリング＝教師や親など子どもたちの周りにいる人がモデルとなる

時代は変わり、言葉は変わっても大切なことは同じなのかもしれない。